

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
3815108	海外語学研修 Study abroad	青山 晴美	専門	2	選択	1,2年 前期 集中
科目の概要						
この授業では、海外の大学・語学学校等で語学研修に参加する学生を対象に、留学先の選び方、海外での授業の受け方、現地での生活についての情報や認識を深めるための実践的な対応を学ぶ。その事前指導を受け、なおかつ二週間以上の海外語学研修を修了した学生にのみ単位を出す。海外留学を準備して実践することは社会人基礎力を養うのに最高のチャンスである。						
学修内容			到達目標			
① 海外で語学研修をうけるのに必要なことを学ぶ。 ② 渡航手続きをする。 ③ 現地の文化と生活のマナーを学ぶ。 ④ 海外にて語学研修を修了する。 ⑤ 帰国後、留学中の学修についてのレポートを作成する。			① 留学に必要な知識を理解できる。 ② パスポートの申請と渡航先の学校への申し込みができる。 ③ 海外生活に必要なマナーを理解できる。 ④ 語学研修修了書を受けとり帰国する。 ⑤ 海外での学修効果を手に入れることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例				
前踏出す力	主体性	留学という目的に向かって、学校選びから、現地への渡航、語学研修を達成することで、自分で考え行動することができる。				
	働きかけ力					
	実行力	海外で、困難があっても生活をして、修了書を授与することができる。				
考え抜く力	課題発見力	留学体験を通して、語学や異文化理解に関する課題を発見することができる。				
	計画力					
	創造力	海外生活を通して、さまざまな角度から物事を考えることができる。				
チームで働く力	発信力	留学時に、外国語で自分の意見を言うことができる。				
	傾聴力	留学時のグループレッスンで外国語での他者の発言を聞き取り、自分の意見を述べることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	渡航や留学の手続きやスケジュール管理を通して、日程をたて、計画通りに物事をやり抜くことができる。留学先の学校での成績証明書をもって帰国することができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: なし 参考文献: 授業内でプリント等を適宜配布する。						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 留学先の言語科目、国際交流フィールドの科目を履修していることが望ましい。 資格との関連: なし						
学習上の助言			受講生とのルール			
留学するという意志をしっかりと持っていることが大切である。 留学に関する情報と、自分が行きたい国に関する情報をできるだけ多く集めてください。			研修先では、日本人としての恥ずかしくない行動をしてください。 遊び感覚では海外語学研修に参加しないでください。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	達成目標	各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験			
小テスト			
レポート	10	① ② ③ ④ ⑤	語学研修修了書を受けとり帰国後、授業で学習した内容の理解度を確認する。 ・帰国後、海外語学研修の成果の報告についての、自身の見解が論理的な文章で論じているかを評価する。課題「研修先での学び。事前にたてた目標と事後の達成について」A4 二枚
成果発表 (口頭・実技)			
作品			
社会人基礎力 (学修態度)	10	① ② ③ ④ ⑤	「主体性」自ら知識を含める姿勢・行動がみられること。 「実行力」旅行会社にまかせるのではなく渡航先の事情を自分で情報収集する。 「課題発見力」留学先の語学学習において課題を発見すること。 「創造力」異文化生活において自分を表現することができる。 「発信力」留学先の言語で自分の意見を表現することができる。 「傾聴力」留学先の言語で相手の言うことを理解できること。 「規律性」留学準備から語学学校での学び、帰国、レポート提出までできること。
その他	80	① ② ③ ④ ⑤	海外での語学研修先での成績を評価する。
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>・海外での語学研修先での日程をすべて終えて成績がAで、提出したレポートには留学先での授業や学んだこと、事前にたてた目標と事後の達成について分かりやすくまとめられている場合にはA。</p> <p>・海外での語学研修先での日程をすべて終えて成績がAで、提出したレポートの内容に、上記に加えて、反省点や課題などが明記され、どのように問題を解決したのかが分かりやすくまとめられている場合はS。</p>	<p>・海外での語学研修先での成績がBで、レポートの内容が、事前にたてた目標と事後の達成についてまとめられている場合はB。</p> <p>・海外での語学研修先での成績がCで、レポートの内容に上記のものが含まれていない場合はC。</p>

回数	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間 (分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 海外語学研修の意義と目的について学ぶ。	講義	・語学研修の意味と目的が明白である。	(復習)各自留学先の情報を集める。 (予習)留学先を決める	60 60	主体性 実行力
2週 /	留学先を決める。自分の興味と習得したい言語と住んでみたい国を探す。	講義 留学先を決めたら理由と報告する。留学先についての検討のフィードバックをする。	現地の学校のカリキュラム、宿泊形態、期間の確認をする。	(復習)留学先の再検討をする。 (予習)留学先の国と学校の情報を集める。	60 60	主体性 実行力
3週 /	申し込みの手続きをする。語学学校を選び、必要な書類を確認して日程をたてる。	講義 留学先の学校と日程についての報告をして、それについてのフィードバックをする。	パスポートの準備と願書の記入、航空券の予約をする。	(復習) 留学予定の再確認をする。 (予習)現地の学校や生活情報を収集する。	60 60	主体性 実行力 規律性
4週 /	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力 創造力
5週 /	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力 創造力
6週 /	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
7週 /	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
8週 /	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

回数	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
10週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
11週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
12週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
13週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習 フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 発信力 実行力
14週 / 現地にて語学研修	留学 現地にて語学研修	講義・演習フィードバックについては現地の学校にまかせる。	現地の学校で定められたカリキュラムをこなす。	現地で定められた予習・復習を行う。	60 60	主体性 実行力 発信力
15週 / 現地にて語学研修	帰国後の報告会をする。現地での研修内容に関するレポートを提出する。修了書を提出する。研修を振り返り将来への参考に する。	講義 各自留学の報告をして、それについてのフィードバックをする。	レポート提出 修了書提出	(復習)海外語学研修で得たことをまとめる。将来への糧とする。	120	主体性 実行力 規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力